



キックオフシンポジウム

<共創> 的な知の開発拠点に向けて

2026.7.12 [sun] 14:00-17:30

国立映画アーカイブ 小ホール

入場無料 事前予約制(先着順)

■ タイムテーブル

時間	プログラム	登壇者
14:00 - 14:05	開会	日比野克彦 (東京藝術大学 学長) ビデオメッセージ
14:05 - 14:45	基調講演： 映像の未来を創る人を創る —国際的な視座からの提言	リピット水田堯 (南カリフォルニア大学 映画・ メディア研究・比較文学・東アジア言語文化教授)
14:45 - 15:00	DoCK事業・活動の紹介	岡本美津子、布山タルト、横山昌吾 (東京藝術大学大学院映像研究科 教授)
15:00 - 15:10	休憩	
15:10 - 16:10	クリエイター・クロストーク： アニメーション×映画 —越境と<共創>	石川慶 (映画監督) 四宮義俊 (美術家・日本画家) 矢野ほなみ (アニメーション作家・映画監督) モデレーター：諏訪敦彦 (東京藝術大学大学院映 像研究科 映画専攻 教授)
16:10 - 17:10	プロデューサー・クロストーク： AI時代、変化する制作環境と求 められる人材	櫻井大樹 (株式会社サラマンダー(Salamander Pictures)代表取締役 アニメプロデューサー・脚本家) 鈴木綾一 (株式会社講談社 第四事業本部 クリエイ ターズラボ 部長 兼 グローバル統括室担当部長) モデレーター：岡本美津子 (東京藝術大学大学院 映像研究科 アニメーション専攻 教授)、市山尚三 (同映像研究科 映画専攻 教授)
17:10 - 17:30	まとめ	リピット水田堯、諏訪敦彦、岡本美津子
17:30	閉会	

■登壇者プロフィール（プログラム順・五十音順）



リビット水田堯 南カリフォルニア大学 映画・メディア研究・比較文学・東アジア言語文化教授

1964年生まれ、アメリカ出身。専門は映画史、映画論、実験映画、比較文学など。主な著書に、『電気的動物―野生のレトリックへ』[未訳] (*Electric Animal: Toward a Rhetoric of Wildlife*, University of Minnesota Press, 2000)、『エクス―シネマ―実験的な映画とビデオの理論から』[未訳] (*Ex-Cinema: From a Theory of Experimental Film and Video*, University of California Press, 2012) がある。初の日本語訳著書に『原子の光 (影 of 光学)』「芸術論叢書」(門林岳史+明知隼二訳、月曜社、2013年) がある。東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻卓越教授も務める。



石川慶 映画監督

ポーランド国立映画大学で演出を学ぶ。『愚行録』がベネチア国際映画祭オリゾンティ部門に選出。『蜜蜂と遠雷』で日本アカデミー賞優秀作品賞など受賞。『ある男』はベネチア国際映画祭オリゾンティ部門に選出され日本アカデミー賞最多8冠。最新作『遠い山なみの光』は2025年カンヌ国際映画祭ある視点部門に選出。



四宮義俊 美術家・日本画家

1980年生まれ。日本画家として絵画を軸に活動。独自の素材研究に基づき、異素材・異ジャンルを融合した日本画作品を制作し続けている。立体・映像分野にも取り組み、『君の名は。』(回想シーン)、『この世界の片隅に』(水彩画)などの映画演出や美術。渋谷スクランブル「トキノ交差」、眉村ちあきMV監督なども手がける。2026年、初長編アニメ監督作『花緑青が明ける日に』を発表。第76回ベルリン国際映画祭コンペ部門正式出品(日本33年ぶり)など、台湾金馬ファンタスティック、アヌシー国際アニメーション映画祭選出で国際的に注目を集めている。

撮影: 清水洋史



矢野ほなみ アニメーション作家・映画監督

日本の瀬戸内海の島に生まれる。『骨噛み』(2021)が第45回オタワ国際アニメーション映画祭短編部門グランプリを受賞。最新作『エリ』(2026)がカンヌ国際映画祭監督週間に正式選出。制作活動と並行して、アニメーションにおけるセクシュアリティとジェンダーを研究し、クィア・アニメーションに焦点を当てた上映企画のキュレーションを行っている。



櫻井大樹 株式会社サラマンダー(Salamander Pictures)代表取締役 アニメプロデューサー・脚本家

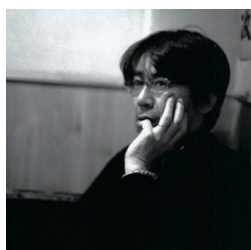
アニメーション制作会社Production I.Gで、『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』の脚本家としてデビュー。その後、『レッドライン』、『おじゃる丸』などの有名作品で脚本家としてのキャリアを積む。『ジョバンニの島』という作品をきっかけにプロデューサーの仕事を開始。2017年にNetflixに入社し、アニメクリエイティブチームのディレクターとして活躍。『ポケモン コンシェルジュ』、『ガンダム: 復讐のレクイエム』、『グリム組曲』などのアニメをプロデュース。退社後、2023年6月に株式会社サラマンダー(Salamander Pictures)を設立し、新たなアニメの企画開発に取り組んでいる。



鈴木綾一 株式会社講談社 第四事業本部 クリエイターズラボ 部長 兼 グローバル統括室担当部長

愛知県出身。慶應義塾大学大学院文学研究科前期修士課程(国文学)修了後、2006年に講談社へ入社し、週刊少年マガジン編集部部に配属。ヤングマガジン編集次長、投稿サイト事業チーム長を経て2021年より現職。『神さまの言うとおりに』『僕たちがやりました』『ギャルと恐竜』などのマンガ作品立ち上げの他、『攻殻機動隊ARISE』『さよなら絶望先生』などを担当。2018年にマンガ投稿サイト「DAYS NEO」、2020年に「ゲームクリエイターズラボ」など新規事業を立ち上げ。

■モデレーター



諏訪敦彦

東京藝術大学大学院映像研究科
映画専攻 教授



岡本美津子

東京藝術大学大学院映像研究科
アニメーション専攻 教授



市山尚三

東京藝術大学大学院映像研究科
映画専攻 教授